

いつもの冬なら週に2日はスキーに出かけているのですが、今シーズンは右肩の手術後のリハビリのため、スキーはできません。自宅にこもりがちになったせいか、気がつくとき2キロ近く体重が増えていました。「これではいかん」と、なるべく散歩をするように心がけています。

石神の丘美術館〈花とアートの森〉もすっかり雪に覆われていますが、スタッフが頑張って除雪に励んでいるおかげで素敵な「冬の散歩道」になっています。万全の防寒対策をして散策しました。

雪の上にキツネ、タヌキかアナグマ、それに

カモシカの足跡がありました。幸いクマの足跡はありませんでしたが、とくに冬眠しているのかもしれない。下ばかり見て歩いていると、頭上で「ヒーツ、ヒーツ」という鳴き声がありました。ジョウビタキでしょうか。冬でも青々とした針葉樹のどこかで鳴いていますが、姿は見えません。

三沢厚彦さんのアニマルズシリーズが半ば雪に埋もれながらも存在感を放っています。西野康造さんの作品も冬の風に飛ばれています。寒々とした冬景色の中で、生き物の気配を感じながら見るこれらの作品もいいものです。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600



石神の丘オリジナルワイン〈ルルとリリ〉
ご贈答にもおすすめです

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602



1/24からの
新メニュー

五目あんかけ
ラーメン
850円(税込)



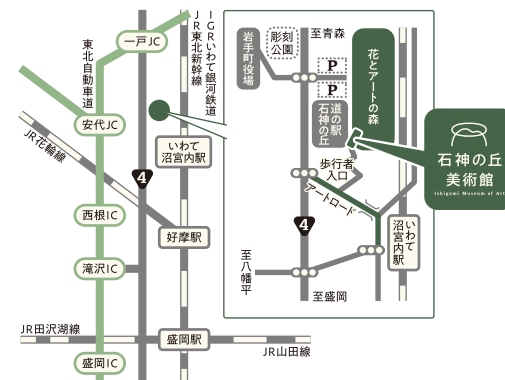
お弁当・オードブルなど、テイクアウトメニューについてはこちらをチェック!



石神の丘
美術館
Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
U R L <https://ishigami-iwate.jp>
Twitter https://twitter.com/ishigami_muse
Instagram https://instagram.com/ishigami_muse

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防および拡散防止のため、ご来館の際はマスクの着用、検温、手指消毒、入館者記録への記入をお願いしています。



Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2022. 2 Vol.220



白銀の世界広がる〈花とアートの森〉ならぬ〈雪とアートの森〉。〈空の広場〉には、雪の凹凸がいくつも並んでいます。まるで白いたこ焼き!?それとも波立った海面!? どうしてこのような風景ができあがったのでしょうか?

実はこのエリア、初夏にラベンダー園として人気の場所。雪の下にはラベンダーの株があるのです。小低木に分類されるラベンダー、花のシーズンが終わったあと半球状に剪定され冬を越します。その上に雪が積もり、冬だけ楽しめるちょっと不思議な景色ができあがったのです。

岩手県高等学校文化連盟二戸支部 第31回 美術部合同展

一戸高校(一戸町)、伊保内高校(九戸村)、軽米高校(軽米町)、沼宮内高校(岩手町)、福岡高校(二戸市)、岩手県北に位置する5つの県立高校美術部の作品を紹介します。さまざまな表現に挑戦する高校生の作品をご覧ください。

会 期：2022年1月29日(土)～2月20日(日)

開館時間：9:00～17:00(最終入場 16:30)

休 館 日：毎週月曜日

観覧料金：無 料

◆関連イベント◆

2月19日(土) 13:00～／ホール 沼宮内高校吹奏楽部ミニコンサート

13:45～／企画ギャラリー 出品生徒による作品解説会



いわてまちイルミネーション2022 ～冬の花畑～

会 期：2022年2月3日(木)～13日(日)

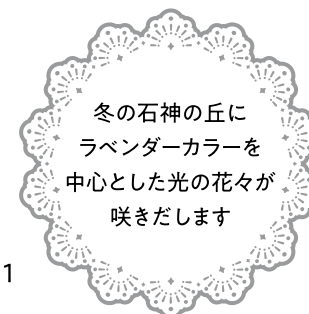
点灯時間：17:30～20:00

*点灯式は行いません *期間中は毎日点灯

会 場：石神の丘美術館 オープンシアター

入場料金：無 料

お問い合わせ先：岩手町役場企画商工課 商工観光係 tel.0195-62-2111



花とアートの森 Forest of Art and Flowers

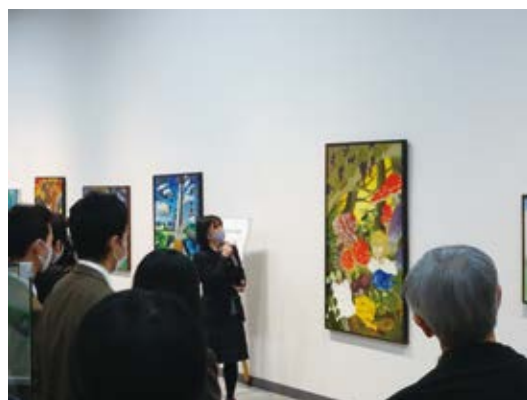
1月6日(木)、岩手町の小学生対象イベント「美術館で過ごす冬の1日」を開催しました。

展覧会見学、雪いっぱいの〈花とアートの森〉で動物の足跡探し、南の広場で雪だるま作り&肥料袋のそりすべり。レストラン石神の丘で特製ランチを食べたあとは、干支の寅をモチーフにした版画作り&美術館の窓ガラスにお絵描きをしました。

盛りだくさんの内容で、丸一日を美術館で過ごすこのイベントは来年も開催予定です。お楽しみに!



昨年度の展示作業の様子。生徒自らが作品の展示順を決め、釘・金づち・水平器などを使って展示します。



昨年度のミニコンサート&作品解説会の様子。解説会では、出品生徒が自作について語ります。